

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第19週（2025年5月5日～2025年5月11日）

◆利根沼田地域で百日咳の報告が11件ありました。

百日咳は百日咳菌による感染症で、患者の咳やくしゃみなどのしぶきによって感染します。予防方法として、予防接種やマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒などが有効です。現在、全国的に百日咳が流行しています。咳症状が見られる場合には早めに医療機関を受診しましょう。

◆北毛地域で感染性胃腸炎の報告が増加しました。

病原体に汚染された手、食品、水を通して口から感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、肉や魚介類は十分に火を通しましょう。また、嘔吐物やふん便を適切に処理することが大切です。施設等では集団発生が起こる可能性があります。感染対策について再度の確認をお願いします。

◆群馬県で伝染性紅斑の警報が発令されています。

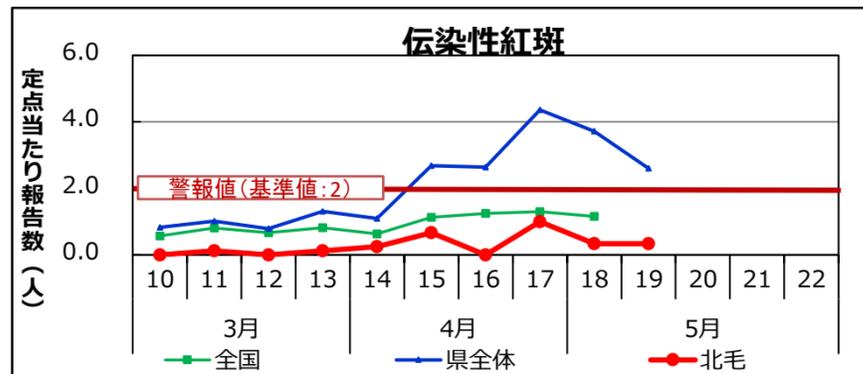
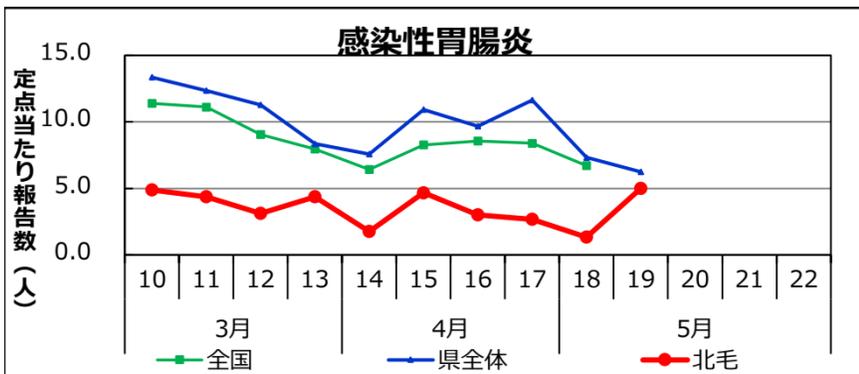
伝染性紅斑とは両頬に赤い発しん（紅斑）が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれる感染症です。妊娠中に感染した場合、まれに胎児の異常や流産が生じることがあります。妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ患者との接触を避けるよう注意が必要です。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいいため、咳エチケットを心がけ、石けんと流水による手洗いをしましょう。

★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

類型	疾患名	年齢群	性別	備考
五類	百日咳	10歳代	女	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	20歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	女	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	女	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）
五類	百日咳	10歳代	男	検体からの病原体遺伝子の検出（PCR法）

【定点把握対象疾患】



【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	10	0.22	36	0.80	4	0.16	6	0.24	32	1.28	156	6.24
北毛	-	-	2	0.33	-	-	1	0.33	1	0.33	15	5.00

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	9	0.36	2	0.08	65	2.60	10	0.40	-	-	2	0.08
北毛	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	2,893	64.29
北毛	133	22.17

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	26	1.86
北毛	-	-	-	-

◆凡例 定当 : 定点当たり報告数(人) : 警報レベル
- : 報告なし : 注意報レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所 保健課保健係
TEL：0278-23-2185